

成績の評価の方針および客観的指標

東京・i スマートビジネス専門学校学則・細則（抜粋）

学則

（成績評価）

第10条 授業科目の成績評価は、学年末において、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時間数の8割に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。

細則

（評価及び評定）

第7条 学科評価及び評定

- （1）試験などにより学習評価を行う。
- （2）各教科の合格は100点満点で60点以上とする。
- （3）各学科目の出席時数が授業時間数の8割に達しない者は、教科の成績を記録しない。但し、各科目の出席率が3分の2以上ある場合に限り補習等を行い、必要な時数を補った場合は、成績を記録する。
- （4）各教科の修了認定と評価、評定は次のとおりとする。

評価	100点～90点	89点～80点	79点～70点	69点～60点	59点以下
評定	AA	A	B	C	D

客観的な指標の算出方法

履修科目（全科目）の成績得点を合計し、その平均を算出する（100点満点）。以下の集計表のように分布状況を作成するとともに、成績順位一覧表において、下位1/4でないかの判定を行う。

客観的な指標の算出方法						
履修科目(全科目)の成績得点を合計し、その平均を算出する(100点満点)						
学科名	ビジネスコミュニケーション学 科	学年		学生数		
成績の分布						
指標の数値	～49点	50～59点	60～69点	70～79点	80～89点	90～100点
人数						
下位1/4に該当する人数 人						
下位1/4に該当する指標の数値 点以下						

